



阿蘇長陽大橋外補修工事  
(国土交通省 九州地方整備局)

# 第66期

# FPS REPORT

2017.4.1 - 2017.9.30

証券コード：1848



株式会社富士ピー・エス

## 総力を挙げて、経営目標実現に向け推進中



代表取締役社長  
菅野 昇孝

株主の皆様方におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当建設業界におきましては、公共インフラ老朽化対策、震災復興関連事業、東京オリンピック・パラリンピック関連事業など公共事業が順調に推移するとともに、耐震補強事業やマンション事業を中心に市場の成長基調が継続しました。その一方で、人手不足や労務費の高騰など、工程の確保や工事の採算性に影響する要因も存在しておりますが、改正品確法に基づく労務単価や諸経費率の見直し策によって、徐々に改善の兆しがみられています。

このような経営環境のもと、当社グループは建設業界の環境の変化に鑑み、次の10年の成長戦略として第4次中期経営計画「VISION2016」を策定し、平成28年度よりスタートさせております。本計画に示した経営目標を達成するため、「確かな経営基盤の構築、高品質を提供できる技術力の保有により、プレストレスト・コンクリート建設業界のリーディングカンパニーとなり、真に社会に信頼され、必要とされる企業に成長する」ことを目指し、技術提案力・積算力などの総合的な営業力の強化、新分野や新工法に関する技術開発の強化、生産・施工の省人・省力化及び安全・品質管理の高度化など、総力を挙げて実行していきます。

株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

	受注高	売上高	経常利益又は 経常損失 (△)	親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)
前第2四半期 (累計)	10,323百万円	9,586百万円	△60百万円	△87百万円
当第2四半期 (累計)	12,027百万円	12,886百万円	687百万円	574百万円
	前年同四半期比16.5%増	前年同四半期比34.4%増	前年同四半期比－%	前年同四半期比－%
セグメント別	受注高	売上高	セグメント利益	
(土木)	8,501百万円	10,088百万円	1,668百万円	
	前年同四半期比43.2%増	前年同四半期比47.7%増	前年同四半期比146.8%増	
(建築)	3,275百万円	2,679百万円	313百万円	
	前年同四半期比20.6%減	前年同四半期比1.6%増	前年同四半期比33.0%減	
(不動産賃貸)	238百万円	118百万円	63百万円	
	前年同四半期比0.6%減	前年同四半期比1.7%減	前年同四半期比15.1%増	

## 土木事業に関して

土木事業は、多様化する総合評価落札方式への対応強化の徹底や連結子会社の主力事業であるPCマクラギ事業の営業強化に努め、高速道路会社（NEXCO）を中心とする線越工事を順調に進捗させるとともに、徹底した原価低減及び設計変更に係る変更協議を強化し、受注高・売上高・利益ともに前年同四半期を上回りました。

## 建築事業に関して

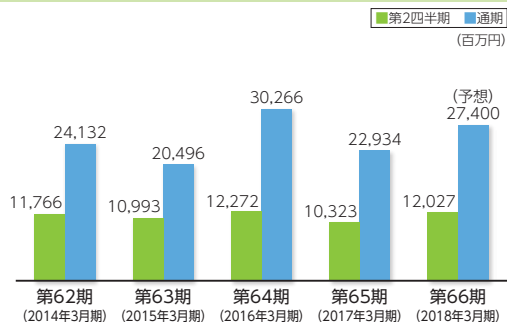
建築事業は、当社の主力分野でありますマンション事業や住宅分野での耐震補強事業及びPCaPC事業の営業強化に努め、売上高は前年同四半期と同程度を維持しましたが、受注高・利益につきましては、耐震補強事業の発注遅れなどの影響を受け、前年同四半期を下回りました。

## 不動産賃貸事業に関して

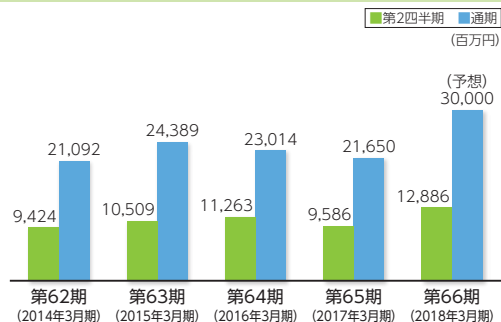
不動産賃貸事業は、テナント獲得の競争は依然厳しい状況が続いておりますが、受注高・売上高は前年同四半期を下回ったものの、利益につきましては、前年同四半期を上回りました。

# 財務ハイライト

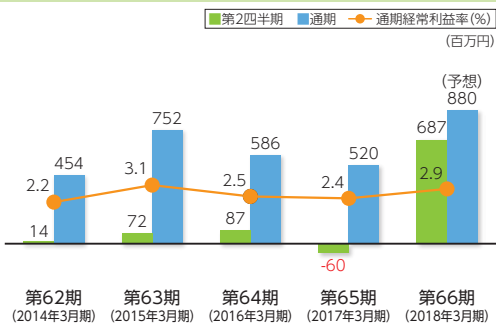
## 受注高



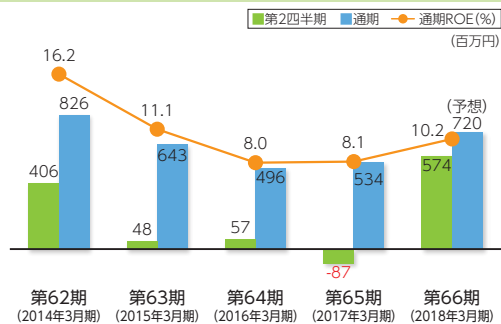
## 売上高



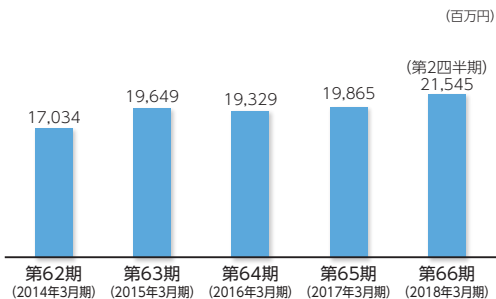
## 経常利益・経常利益率



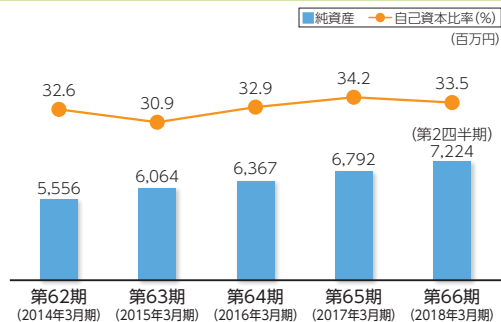
## 親会社株主に帰属する当期純利益・自己資本利益率 (ROE)



## 総資産



## 純資産・自己資本比率



# トピックス

## 熊本地震 長陽大橋ルート（村道栃の木～立野線） 開通

### 災害復旧工事

甚大な被害をもたらした熊本地震から1年半が経ち、当社が携わった災害復旧工事が完了し、大きな迂回解消に伴う通勤通学・医療搬送の時間短縮など、地域の方の生活を支える基盤として平成29年8月27日に長陽大橋ルート（村道栃の木～立野線）が開通しました。



## オンリーワンの技術で社会資本づくりに貢献

### 事務所長表彰工事の紹介

市野瀬橋上部工事  
(国土交通省 四国地方整備局)




小月バイパス松屋ランプ橋上部工事  
(国土交通省 中国地方整備局)



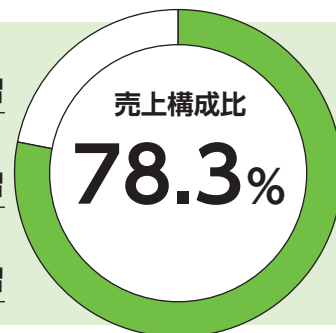
# セグメント情報

## 土木事業

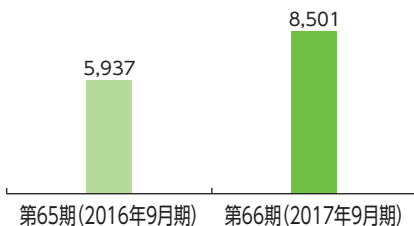
受注高 8,501百万円  前年同四半期比 43.2%増

売上高 10,088百万円  前年同四半期比 47.7%増

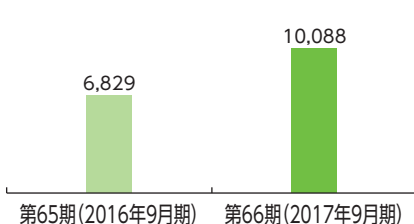
セグメント利益  
(売上総利益) 1,668百万円  前年同四半期比 146.8%増



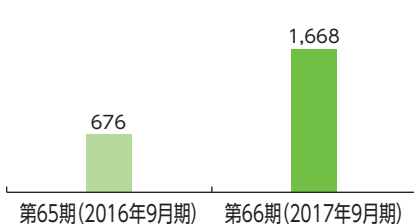
受注高 (単位：百万円)



売上高 (単位：百万円)



セグメント利益 (単位：百万円)



## 土木事業の紹介

東海北陸自動車道 八百僧橋他3橋 (岐阜県郡上市高鷲町大鷲)

中日本高速道路株式会社

八百僧：3径間連続ラーメン波形鋼板箱桁橋 中沢橋：3径間連続ラーメン箱桁橋 他2橋

八百僧、中沢橋、他2橋は、東海北陸自動車道(白鳥IC～飛騨清見IC間)の4車線化に伴い建設される橋梁で、施工・環境条件の厳しいなか、張出架設2橋、固定式支保工2橋の施工を行っています。本橋は、平成30年7月の完成を予定しています。



## 建築事業

受注高

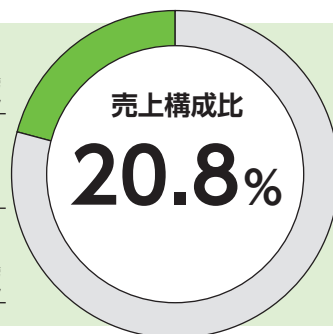
3,275百万円  前年同四半期比 20.6%減

売上高

2,679百万円  前年同四半期比 1.6%増

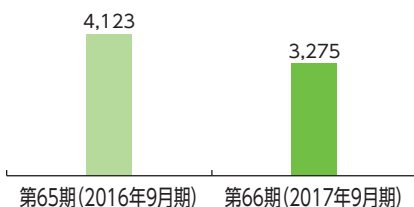
セグメント利益  
(売上総利益)

313百万円  前年同四半期比 33.0%減



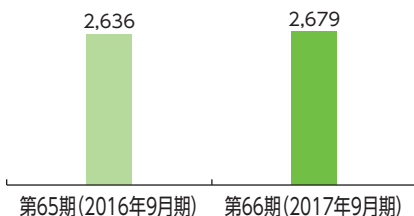
### 受注高

(単位：百万円)



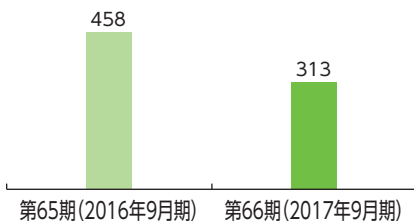
### 売上高

(単位：百万円)



### セグメント利益

(単位：百万円)



## 建築事業の紹介

北九州市八幡西区市営住宅（耐震補強）

### ■ スマイルダンパフレーム（外付け制震補強）

築38年の高層集合住宅である本建物は入居率が高く、その耐震補強工法として、外部からの工事だけで補強が完結し、かつ低騒音・低振動で工事中の居住者への負担が小さい当社開発のスマイルダンパフレームが採用されました。



# 財務諸表

## 連結損益計算書の概要

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期（累計） (2017年4月 1日から 2017年9月30日まで)	前第2四半期（累計） (2016年4月 1日から 2016年9月30日まで)	増減率（%）
売上高	12,886	9,586	34.4
売上原価	10,840	8,395	29.1
売上総利益	2,045	1,190	71.8
販売費及び一般管理費	1,341	1,234	8.7
営業利益又は営業損失（△）	704	△ 44	—
経常利益又は経常損失（△）	687	△ 60	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	574	△ 87	—

### 売上高

土木事業につきましては、高速道路会社などの前期からの繰越工事が順調に進捗したことから、前年同四半期比47.7%増の10,088百万円となりました。

建築事業につきましては、前年同四半期とほぼ同等の2,679百万円となりました。

全体では、前年同四半期比34.4%増の12,886百万円となりました。

### 営業利益

売上高が前年同四半期比33億円ほど増加したことに加え、工事利益率の好転などにより、前年同四半期の44百万円の赤字から704百万円の黒字へ好転いたしました。



## 連結貸借対照表の概要

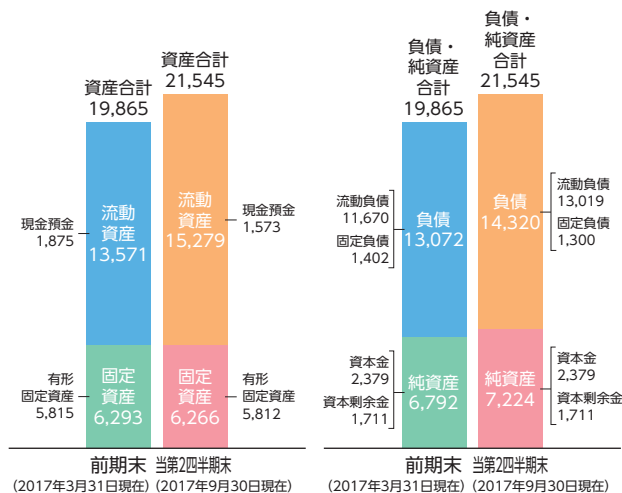
(単位：百万円)

### 流動資産

受取手形・完成工事未収入金等及び未成工事支出金の増加により、前期末比12.5%増の15,279百万円となりました。

### 流動負債

電子記録債務や預り金の増加により、前期末比11.5%増の13,019百万円となりました。



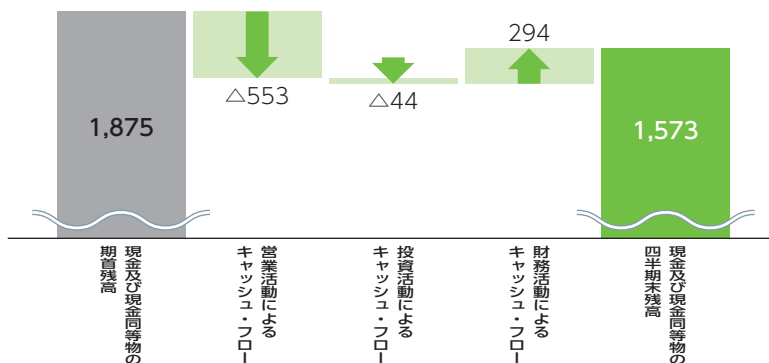
## キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間 (2017年4月1日～2017年9月30日)

### 営業活動による キャッシュ・フロー

売上債権の増加等により553百万円の支出となりました。



# 株式概要 (2017年9月30日現在)

## 株式の状況

発行可能株式総数	53,000,000株
発行済株式の総数	18,602,244株
株主数	5,401名

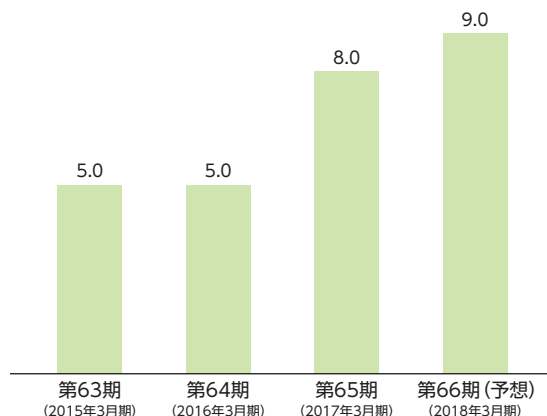
## 大株主

株主名	持株数	持株比率
太平洋セメント株式会社	3,221千株	18.17%
住友電気工業株式会社	2,383千株	13.45%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・九州電力株式会社口)	2,309千株	13.03%
西日本鉄道株式会社	773千株	4.36%
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託神鋼鋼線工業 口再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社	722千株	4.07%
日鉄住金SGワイヤ株式会社	423千株	2.38%
株式会社渡辺藤吉本店	267千株	1.51%
株式会社福岡銀行	261千株	1.47%
株式会社西日本シティ銀行	252千株	1.42%
富士ビー・エス社員持株会	240千株	1.35%

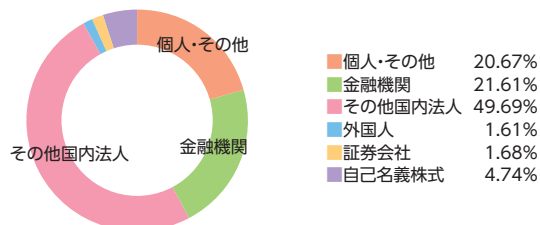
(注) 1. 当社は、自己株式を881千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。  
 3. 当社は、2017年1月1日付で、単元株式数を1,000株から100株に変更しております。

## 配当金の推移

(単位：円)



## 所有者別株式分布の状況



## 株主優待制度を導入いたしました。



優待内容 オリジナルQUOカード500円分  
 対象 1単元 (100株) 以上を保有する株主様  
 (毎年9月30日現在の株主名簿による)

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に中長期的に保有していただくことを目的として、このたび株主優待制度を導入いたしました。

# 会社概要 (2017年9月30日現在)

## 会社の概況

商号	株式会社 富士ピー・エス (英訳名 FUJI P.S CORPORATION)
設立	昭和29年3月19日
資本金	23億7,927万円
従業員数	404名
事業内容	特定建設業（土木工事、建築工事） プレストレスト・コンクリート技術を用いた土木・ 建築事業の請負、企画、設計、施工監理並びに PC製品の設計、製造、販売
	1. 土木事業 橋梁（道路・鉄道橋）工事、PCタンク工事、耐震補強 工事、メンテナンス工事など
	2. 建築事業 FC・FR板の製作・敷設指導、耐震補強工事、PCaPC 建築工事、PCリング及びPC緊張工事
	3. その他事業 PC軌道マクラギ、PC矢板、PC梁・柱などの製造、販売

## 役員

代表取締役社長	菅野 昇 孝	取締役	佐々木 有 三
取締役執行役員副社長	藤本 良 雄	取締役	庄崎 秀 昭
取締役専務執行役員	田中 恭 哉	取締役	中野 幸 正
取締役専務執行役員	堤 忠 彦	取締役	新関 輝 夫
取締役常務執行役員	江里口 俊 郎	常勤監査役	船越 光 晴
取締役常務執行役員	梅林 洋 彦	常勤監査役	善福 勉
		監査役	田中 耕 二

- (注) 1. 佐々木有三、庄崎秀昭、中野幸正、新関輝夫の4氏は、社外取締役であります。  
2. 善福勉、田中耕二の両氏は、社外監査役であります。  
3. 取締役庄崎秀昭、新関輝夫の両氏は東京証券取引所、福岡証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、両取引所に届け出ております。

## 主要事業所

本店	福岡市中央区薬院一丁目13番8号 九電不動産ビル 〒810-0022 TEL092(721)3471(代)
支店	九州支店、広島支店、関西支店、名古屋支店、 関東支店、東北支店
工場	九州小竹工場、三重工場、滋賀工場、関東工場、 いわき工場、東北工場
営業所	全国19カ所 ※2017年5月31日付で三重営業所を閉鎖いたしました。
連結子会社	株式会社 シーピーケイ (PCマクラギの製造、販売) 本社：大阪市淀川区西中島七丁目16番76号 滋賀工場：滋賀県東近江市五個荘和田町123番地

# 株式のご案内

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月開催  
基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日  
そのほか必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所 市場第二部  
証券会員制法人福岡証券取引所

公告方法 当社のホームページに掲載(電子公告)し、止むを得ない事由が生じた場合は日本経済新聞にて公告する。  
(<http://www.fujips.co.jp/kohkoku/index.html>)

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031

(インターネットホームページURL)  
<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

当社IRサイトをご活用ください。  
<http://www.fujips.co.jp/>



当社ホームページでは、プレスリリースや決算情報等を掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

富士ピー・エス

検索

## (ご注意とお願い)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問い合わせください。なお、三井住友信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
- ①単元未満株式(100株未満)及び②特別口座(三井住友信託銀行)

で管理されている株式は市場で売却することができません。株主様の利便性を図るため次の事項をお勧めいたします。

- ①単元未満株式につきましては、買取・買増制度をご利用ください。
- ②特別口座(三井住友信託銀行)で管理されている株式につきましては、証券会社等で管理される口座管理機関への変更をお勧めいたします。
- ④単元未満株式の買取・買増につきましては、当社は手数料を無料としておりますので、株主様におかれましては、ご利用をお願い申し上げます。
- ⑤ご不明な点がありましたら、上記株主名簿管理人または当社総務部(092-721-3471)にお問い合わせください。

人にあたたかい空間づくりをめざして



URL <http://www.fujips.co.jp/>

